タイヤの空気圧は徐々に低下します。また、タイヤによっては空気圧不足が見た目ではわかりづらいものもあるため、少なくとも一カ月に一度はタイヤゲージを使用して空気圧の点検を行ってください。
走行後のタイヤが温まっている状態ではタイヤの空気圧は高くなることがありますので、必ず冷えた状態で調整してください。

タイヤの空気圧

《エイプ・100》

1 人乗車時	前輪	175 kPa (1.75 kgf/cm²)
	後輪	175 kPa (1.75 kgf/cm²)
2 人乗車時	前輪	175 kPa (1.75 kgf/cm²)
	後輪	175 kPa (1.75 kgf/cm²)

《エイプ・100 Type D》

1 人乗車時	前輪	175 kPa (1.75 kgf/cm²)
	後輪	175 kPa (1.75 kgf/cm²)
2 人乗車時	前輪	175 kPa (1.75 kgf/cm²)
	後輪	200 kPa (2.00 kgf/cm²)

《亀裂と損傷の点検》
タイヤの全周に亀裂や損傷及び釘、石、その他の異物が刺さったり、かみ込んだりしていないかを点検します。

道路の縁石等にタイヤ側面を接触させたり、大きな凹みや突起物を乗り越した時は、必ず点検してください。